



横浜並木男声合唱団

第11回定期演奏会

男を謳う



2018年10月20日(土)

12:50 開場 13:30 開演

横浜みなとみらいホール・大ホール

後援 神奈川県合唱連盟 KAMCA 神奈川男声合唱協会
JCDI 日本合唱指揮者協会 かながわ合唱指揮者クラブ



タフでなければ踊れない やさしくなければ歌えない

—それは、我等合唱団員の胸の奥に、熱い炎が今も燃えているからです。
タフであれ！ やさしくあれ！ そして、歌え！ 暗くなるまで踊り続けろ！
と燃える炎が…。横浜並木ならではのハーモニーとパフォーマンスで、あなたの心も熱く燃えさせます！

ごあいさつ

本日は、横浜並木男声合唱団第11回定期演奏会にご来場いただきありがとうございます。歌って踊れる男声合唱団のバイオニアとして駆け抜け24年になりました。地域の皆様や合唱関係の皆様、そしてご家族始め多くの方々のご声援、ご支援をいただいたことに感謝申し上げます。

その活動は隔年に開催致します定期演奏会をワンクールとして、毎回新しい曲、魅力ある曲にチャレンジし、ステージと客席が一体となって楽しめる演奏会を目指しております。今回は「男を謳う」と題し、男の生き様をテーマにステージを構成致しました。男として生まれ、その幼少期から多感な時期を過ごし、酸いも甘いも乗り越えた頃に合唱という趣味に巡り合った男どもが、吉田マジックに乗せられて意気揚々と正に男を謳います。最後までごゆっくりお楽しみ下さい。

横浜並木男声合唱団 団長 稲村 徹

音楽とは、男の心から炎を打ち出すものでなければならない。
そして、女の目から涙を引き出すものでなければならない。
(Beethoven)

今回の定演に向けてまず選んだのが組曲の「五つのモノローグ」
谷川俊太郎さんの詩のインパクトの強さに惹かれ、男の心の隠された叫びを浮かび上げられた音たちに陶酔し、難しさも考えずに進んでしまいました。
そして、この組曲を中心に、無垢な子供時代を謳い、時代劇の動善悪に安堵する心を謳い、最後はアルコーレで謳い、テーマ「男を謳う」が完成しました。
練習中は、男の目から涙が引き出され、女の心から炎が打ち出していたかもしれませんが、横浜並木男声合唱団を指揮して21年。男の謳？で育まれた女性ならではの感性と、それを受け止めてくれた団員さんの熱い心が響りなす音楽をお楽しみいただければと思います。
本番を迎えた今日、男の心は炎を打ち出しているはずで。

常任指揮者 吉田 千鶴子

プロフィール

常任指揮者 吉田 千鶴子 (よしだ ちづこ)



国立音楽大学声楽科卒業、同教育音楽科履修。第15回「神奈川県新人演奏会」声楽部門最優秀。「神奈川県立音楽堂推薦音楽会」オーディション合格、同演奏会出演。ソリストとして演奏活動しながら、指揮者・ヴォイストレーナーとして後進の指導にあたる。

1997年より「横浜並木男声合唱団」、1999年より「シーサイド・グレイスフル・シンガーズ」の常任指揮者となり合唱指揮者の活動が始まる。また、抒情歌から最近の曲まで全てリクエストで歌う「愛唱歌を歌う会 (I show 歌)」発声の基本を学ぶ「発声講座 (ベルカント倶楽部)」では、多くの方に歌うことの楽しさを伝えている。その分かりやすく楽しい発声指導と、パワー溢れる合唱指導には定評があり、テレビ、新聞等のメディアにも取り上げられている。最近では、合唱編曲・講評・合同指揮等、活動の場を広げている。

日本合唱指揮者協会会員、日本声楽発声学会会員、かながわ合唱指揮者クラブ会員、ヨコハマ・コーラルフェスト企画委員、横浜金沢楽友協会副会長、朝日カルチャーセンター横浜講師、松下政経塾非常勤講師。



ピアニスト 白居 基 (うすい もと)



桐朋学園大学作曲科卒業、同研究科修了。作曲を末吉保雄氏に、ピアノを森安羅子氏に師事。在学中「第50回毎日音楽コンクール」作曲部門入選。1990～1991年に、日本オペラ協会主催、三木裕作曲オペラ「あだ」東京公演、浜松公演伴奏スタッフ。以後、合唱音楽の伴奏者として活躍。第4回定期演奏会(2004年)より当団のピアニストを務める。作曲活動は多数のピアノ曲の他、オペラ「リア王」「嵐」「東海道四谷怪談」「寺小屋」三つのレクイエム他、多数の歌曲、合唱曲など、声楽曲にも力を入れている。



ピアニスト 金井 信 (かない まこと)



慶應義塾大学文学部哲学科、東京藝術大学声楽科、尚美高等音楽学院作曲科卒業。幅広い音楽経験を活かし、主に編曲者・伴奏者として活躍。ネステレンコ、オプラストツォフ、佐藤しのぶ、錦織健、森麻季、The JADE、尾崎紀世彦、渡辺真知子、外園祥一郎、柳沢里美・久美他多くのアーティストをサポート。ジャンルを問わないアレンジ力や柔軟な音楽性は、特筆に値する。作曲ではミュージカル、合唱曲、歌曲、リコーダー曲など多数、演奏、出版されている。アンサンブル・プリュサン音楽監督、東洋英和女学院大学講師。

プログラム

男に生まれ、葛藤を乗り越え、人生に乾杯!!

I. 誕生

指揮: 吉田千鶴子 ピアノ: 白居 基

人はこの世に生を享け、母なる大地と人々の愛に育てられて成長する。
少年の目は遠い空を見つめ、少年の耳は深い潮の音を聴き、少年の手は小さな命を慈しむ。
そして、少年の足は、闇の彼方を探るように、確かな一歩を踏み出す。
遊んで、走って、笑って、泣いて、歌って、夢見て、
少年はいつか、人を愛する“男”になってゆく。

いぬのおまわりさん	さとうよしみ 作詞 大中 恩 作曲
大きな古時計	保富 康午 作詞 H.C.Work 作曲 大竹 小 編曲
君をのせて	「天空の城ラピュタ」より 宮崎 駿 作詞 久石 譲 作曲 倉知 竜也 編曲
琵琶湖周航の歌 (男声版初演)	小口 太郎 作詞 吉田 千秋 作曲 橋本 剛 編曲
大地讃頌	大木 保夫 作詞 佐藤 真 作曲

II. 葛藤

指揮: 吉田千鶴子 ピアノ: 白居 基

俺の中にいるのは誰だ? 俺の心の底には何がある?
どこまで俺を裏返せば、本当の“俺”が現われる?
本当の“俺”? そいつは何者だ?
男は己の影に問いかけ、己と闘い続ける。
俺は、何処へ行くこうとしている?

男声合唱とピアノのための 「五つのモノローグ」
谷川俊太郎 作詞 信長 貴富 作曲

- 1 男の地図
- 2 女に
- 3 男の唄
- 4 父の唄
- 5 頼み

♯♪◇ 休憩 ◇♯♪

III. 人生

指揮：吉田 千鶴子 ピアノ：白居 基

古（いにしえ）より、天に光ある如く、地に歌あり。
「歌舞伎もの」と言うは、集いて踊る男どもなり。
遠方より疾風の如く来たりて、歌い踊り、悪を斬る！
善人尚もて往生を遂ぐ、いわんや歌舞伎ものをや。
その人生は一瞬の夢幻にして、死して屍（しかばね）捨う無けれども、
“男”の魂は尚、遙か天空に在りて、時を超え永遠の光輝を放つらむ。
踊る阿呆に歌う阿呆、ええじゃないか！

銭形平次	関沢 新一	作詞	安藤 実親	作曲	古寺 ななえ	編曲
子連れ狼	小池 一雄	作詞	吉田 正	作曲	古寺 ななえ	編曲
あゝ人生に涙あり	「水戸黄門」より 山上 路夫	作詞	木下 忠司	作曲	よしだ ちづこ	編曲
だれかが風の中で	「木枯し紋次郎」より 和田 夏十	作詞	小室 等	作曲	古寺 ななえ	編曲

IV. 金井 信 オンステージ

ピアノとトーク：金井 信

クラシックからジャズ、映画音楽から J-POP まで幅広いジャンルと軽妙なトーク。
さて、今回はどんな趣向で・・・。

V. 乾 杯

指揮：吉田 千鶴子 ピアノ：金井 信

嗚呼、酒よ！ 悲しいにつけ、飲む。寂しいにつけ、飲む。心乱れて、飲む。
又、嬉しいにつけ、飲む。親しき友と、飲む。心穏やかに、飲む。
今宵の宴も、最高潮。願わくば、君よ、歡喜の涙で盃を交わそう！
やがて、潰れた“男”は、女の膝で暫し微睡（まどろ）み、明日の朝、再び空を
見上げるだろう。 さあ、横浜並木ワールド全開！！

乾 杯	長岡 剛	作詞/作曲	源田 俊一郎	編曲
春の小川	高野 辰之	作詞	岡野 貞一	作曲
酒と泪と男と女	河島 英七	作詞/作曲	田中 宏	編曲
スーダラ節	青島 幸男	作詞	萩原 哲品	作曲
北 酒 場	なかにし 礼	作詞	中村 泰士	作曲
学園天国	阿久 悠	作詞	井上 忠夫	作曲
			田中 宏	編曲
			よしだ ちづこ	編曲

メンバー紹介



いつも紳士のトップブリーダーは
ちよと気取ってました



セカンドリーダーは自然体
さりげなく、はいポーズ

橋本政雄 阿部忠雄 柴田宏之
佐野茂彰 村上 功 石丸貴啓
宮田幹延 田中正通 ★阿部太持

久保田寿一 池田弘明 片岡一正
★梅津秀基 森田修二 内沼義雄
鈴木竹四郎 福田 博 宮崎淳司



バリトンは
こんなには！
男の笑顔で



ベースはパワー
見よ、このカッツポーズ

右方辰旺 森田賢一 松田知之
下藤沢明 津島 悟 ★河本 進
村田和義 稲村 徹 本田誠一

小宮一恭 高田純一 土橋幹雄
神保良博 太田昭三 古川克久 金曾康雄
岩元伸一★柳原裕三 坂元 豊

★：パートリーダー

〈スタッフ〉
アナウンス
フロント・ステージ進行スタッフ

杉田 英恵子
横浜グリーンクラブ
シーサイド・グレイスフル・シンガーズ
土屋 雄二
(有) オー・エム・エス

ピアノ/調律
ビデオ撮影

合唱ははじめませんか あなたもこのステージにたてます！！

合唱経験の少ない方へのサポートも充実しています
ぜひ見学においでください

練習：毎週 日曜日 午後
場所：横浜市立 並木中央小学校 音楽室 シーサイドライン並木中央駅から徒歩
会費：4000円/月
お問合せ：Tel：045-771-5649、090-7636-7713 稲村 E-mail：t.inamura@jade.palala.or.jp

■横浜並木男声合唱団の歩み

- 1994年 10月 横浜市金沢区並木に男の文化活動として「男声合唱団をやらう」と23名が集まり「並木男声合唱団」を結成。
- 1997年 11月 第1回定期演奏会（於：港南区民文化センター「ひまわりの郷」）を開催。
- 12月 常任指揮者に吉田千鶴子氏を招聘。
- 1998年 9月 神奈川県ゆめ国体に合唱団として参加。
- 1999年 10月 第2回定期演奏会（於：横浜真芸術劇場「ベイサイドポケット」）を開催。
- 2000年 11月 Soprano Message Vocal「吉田千鶴子と共に」にてオペレッタ「こもり」に出演。
タウンテレビ南横浜（現J-COM）にて放映。
- 2003年 3月 第3回定期演奏会（於：横浜みなとみらいホール・大ホール）を開催。
- 2004年 5月 日本合唱指揮者協会第5回合唱フェスティバル「LOOK AT CONCERT」（於：王子・北とびあ）に出演。
10月 創立10周年記念第4回定期演奏会（於：横浜みなとみらいホール・大ホール）を開催。
「リーダーシップ21 男声合唱曲集」出版記念演奏会（於：滝野川会館）に出演。
- 2005年 5月 第5回定期演奏会（於：横浜みなとみらいホール・大ホール）を開催。
- 2006年 11月 日本合唱指揮者協会第8回合唱フェスティバル（於：王子・北とびあ）に出演。
ピアニスト小原孝氏（NHK・FMで活躍）が飛び入りで共演。
- 2008年 10月 創立15周年記念第6回定期演奏会（於：横浜みなとみらいホール・大ホール）を開催。
- 同月 団名に「横浜」を冠し「横浜並木男声合唱団」に改称。
- 2009年 10月 吉田孝吉氏、吉田公子氏と共に「SUN YOSHIDA ジョイントコンサート」（於：神奈川県立音楽堂）を開催。
- 2010年 6月 日本合唱指揮者協会第11回合唱フェスティバル（於：王子・北とびあ）でトライトーンと共演。
9月 NHK 首都圏番組「こんには いっと6けん/人生わたし流」にて、「踊る」合唱団、定期演奏会に向けて猛特訓中！として放映。
同月 第7回定期演奏会（於：横浜みなとみらいホール・大ホール）を開催。韓国 KBS テレビにて放映。
- 2011年 6月 日本合唱指揮者協会「合唱の祭典」（於：王子・北とびあ）に出演、ラッキョ池田氏と共演。
9月 「カンロ船」のCMに出演。劇団「潮の音」の上演に不遇りで出演。
12月 TBSラジオ「聴覚三丈夫 ミュージックプレゼント」に出演。
2012年 1月 BS 日本テレビ「よい国のニュース」で練習風景を放映。
同月 TBS テレビ「はなまるマーケット」に歌って踊る合唱団として出演。
3月 NHK テレビ「まちかど情報室」にて「輝けおじさん」で放映。
6月 「軽井沢・緑の音楽祭」に招待演奏団として出演。
11月 第8回定期演奏会（於：横浜みなとみらいホール・大ホール）を開催。
- 2013年 4月 KAMCA 第10回記念演奏会（於：小田原市民会館）に出演。
6月 テレビ朝日「題名のない音楽会」に出演。
7月 関東おとさんコーラス大会 in いずのくに（於：伊豆の国市長岡総合会館）に出演。
12月 グラールウィンドオーケストラ「ウィンターコンサート」（於：川崎市教育文化会館）に出演。
- 2014年 10月 創立20周年記念第9回定期演奏会（於：横浜みなとみらいホール・大ホール）を開催。
- 2015年 3月 第35回ヨハマ・コーラルフェスト（於：横浜みなとみらいホール・大ホール）に出演、記念合同演奏「讚！讚！Go！Go！合唱団」に参加。
KAMCA 第13回演奏会（於：鎌倉芸術館）に出演、合同演奏「YMCA」「川の流れるように」を吉田千鶴子氏が指揮。
10月 第10回定期演奏会（於：横浜みなとみらいホール・大ホール）を開催。
- 同月 男声合唱団デジャ・アンティム 横浜並木男声合唱団ジョイントコンサート2016（於：鶴岡市民会館市民ホール）に出演。初の演奏旅行。
「Eye eye Concert 吉田千鶴子と愉快な仲間たち」（於：磯子公会堂）に出演。
- 2017年 12月 第10回 国際シニア合唱祭「ゴールデンヴェーブ in 横浜」（於：横浜みなとみらいホール・大ホール）に出演。
- 2018年 4月 KAMCA 第15回演奏会（於：横浜みなとみらいホール・大ホール）に出演。
- 10月 第11回定期演奏会（於：横浜みなとみらいホール・大ホール）を開催。

